

今週のメニュー

■トピックス

◇上田学園コレクション 2015 開催 ー今年も産学協同の PVC 作品が展示ー

■随想

◇サンタクロースがサーフボードでやってくる12月にブリスベンで APVN 会合開催
塩ビ工業・環境協会 松島 聡介

■編集後記

■トピックス

◇上田学園コレクション 2015 開催 ー今年も産学協同の PVC 作品が展示ー

大阪の上田安子服飾専門学校の「上田学園コレクション 2015」が1月24日(土)グランフロント大阪にて開催されました。このコレクションでは、同校の学生が一年間の勉強の集大成として創作した学生ブランドのファッションショーが華やかに繰り広げられるほか、アパレル作品やバッグ・帽子などの作品も展示され、人気を集めています。実は、このコレクションには学生たちがデザインし、塩ビ業界が提供したPVCを素材にこれを形にした衣装や、バッグ、靴、帽子などが出展されています。

ファッションの部門では、PVCを用いた衣装「マワリマワル」が2012年に上田安子ブランド大賞を受賞し、2013年はmsism「ムシズム」が毎日新聞社賞を受賞しています。

ファッション工芸デザインの部門では、PVC素材を用いたブーツやサドルカバー、水槽バッグなどの作品が展示されました。多彩な力作が展示される中、軟質塩ビのデザイン性、印刷性、加工性をうまく取り入れたオリジナリティー溢れるPVC作品は多くの来場者から興味をもたれていました。ここに展示されたサドルカバーと水槽バッグは「PVC Design Award 2014」にも応募されサドルカバーは多彩なプリント柄が、水槽バッグはPVCの透明感とインクジェット印刷の美しさが良く表現されていると評価され入賞した作品でもあります。<[twitter](#)>



水槽バッグ



ブーツ



サドルカバー

このコレクションでは[3年前から](#)関西の塩ビ加工メーカーからなる「PVCnext」が同校の学生とコラボし、学生がデザインした作品をPVCを用いて形にし、ファッション工芸デザインの部門に出品するという産学協同プロジェクトが続いています。「PVCnext」については、[PVC News 86号](#)でも立ち上げ頃の状況を紹介していますが、関西地区における塩ビ加工業界の若手経営者有志が集まり発足し、新製品・新技術の共同開発などの活動を通して新たなものづくりへ進んでいくことを目指さし活動しています。上田学園コレクションとのコラボで生まれた作品などを「PVCnext」のブランドで商品化し販売を行う予定で、現在、[Webの立上げ準備中](#)ですが[Facebook](#)で作品を見ることができます。

これまでの産学協同の作品で PVC Design Award で優秀賞を受賞したパソコンケース「PC Cell」や塩ビのガラスなどへの接着性を利用したピタットハンガー、ガラス衝突防止パッドなどの商品を販売する予定にしています。HPが立ち上がり、製品として販売が開始される日を楽しみにしています。

※青字の部分をクリックするとそれぞれの Web にリンクします。



ガラスに貼りつく
「ピタットハンガー」

■ 随想

◇サンタクロースがサーフボードでやってくる12月にブリスベンで APVN 会合開催
塩ビ工業・環境協会 松島 聡介

昨年12月1、2日に、Asia Pacific Vinyl Network (APVN) の会合が、オーストラリアのブリスベンで開催されました。そのときの印象を紹介します。

APVN は、アジアとオーストラリアの塩ビ関連団体や企業の会員で構成されており、日本では VEC が会員となっています。他国では、ASEAN の塩ビ協会 (ASEAN Vinyl Council)、台湾、インド、韓国、タイ、インドネシア、フィリピン、シンガポール、中国、ベトナム、マレーシア、パキスタン、オーストラリアが会員になっています。毎年1回開催される会合では、各国の塩ビに関する状況の情報交換を行ったり、時には専門家を召喚してセミナーを開催し、会議開催国の官庁関係者にも参加していただいています。今回は主に、各国の情報交換の会合となりました。



ホテル入口



ホテル全景



会議の様子

ところで開催地のブリスベンは、APVN 会合の2週間前の11月14日～16日に、日本の安部首相も出席されたG20（20か国地域首脳会議）が開催された場所でもあります。APVN 会合のあったマリオットホテルの従業員に聞いたところ、G20の時は関係者のみの宿泊となり、一般客は入れなかったとの事。価格、設備とも、高級感あふれるホテルとは感じませんでした。後で調べたところ、オバマ大統領が最上階の最高級ルームに宿泊されていたようで、少し驚きました。恐らく従業員でも一部の者しか知らなかったのでしょう。またG20の時には、ホテル周辺にはバリケードが築かれ、会議関係者以外は立ち入り禁止、市内中心部も立入制限区域となった他、14日はブリスベン地区は祝日となり、商業施設も臨時休業とする一方、抗議デモなどもあり、厳戒態勢の下、市内はいつもと違う様相だったようです。

また、APVN 会合直前の11月27日には、日本でもニュースが放送されましたが、ブリスベンには約30年ぶりの記録的な暴風雨に見舞われ、ゴルフボール大の雹が降り注ぎ、被害総額1.5億豪州ドル（約150億円）、倒木、破壊された屋根等の後片付けで陸軍まで出動したそうです。そんなこともあり、ブリスベン入りした12月1日には、まだ道路の端などに折れた木片などが散見されましたが、初夏の天気も良かったせいか、美しい街の様相を取り戻していたようでした。気温は日中が約30℃、日本を出発する時は冬支度、到着すると初夏の陽気で戸惑いましたが、街ゆく人も半袖&半パンの格好で、空の青さと相まって、とても爽やかな気持ちになりました。南半球のオーストラリアでは、クリスマスにはサンタクロースがサーフボードに乗ってやって来ると聞いていましたが、まさにこのシーズンならではのスタイルだと感じました。通貨のオーストラリアドルは最近円安の影響もあり、1ドルが約100円でしたが、2008年には55円だった事もあり、物価は高い感じがしました。



街中の様子



街中で見かけたゴミ箱

(食品包装材用と資源回収用に分けられている)

話を総勢約30名が参加したAPVN 会合に戻しますと、会議では各国の状況を報告しますが、VEC からの報告の中では、PVC Design Award 2014 に各国とも興味を持ったようです。特に、韓国の塩ビ協会 KOVEC は、以前からこの活動に興味を示しており、2015年に同様な活動を計画しているようです。その他として、昨年日本では社会的動向を踏まえ塩ビに関するグリーン購入ガイドラインが見直され、塩ビを情報提供項目としないこととなったことに関しても関心が寄せられ、塩ビに対する正しい理解と利用方法の浸透のための情報発信の重要性を再認識した次第です。

次回の会合は、今年の10月末に日本にて、世界塩ビ協会（Global Vinyl Council、GVC）と合同開催の予定です。前回の日本での開催は2009年と久しぶりの開催となるため、参加予定のメンバーも訪日を楽しみにしているようです。

■ 編集後記

10円玉を入れてハンドルを回すとオモチャの入ったカプセルが出てくる。ハンドルを回す時の音そのままの『ガチャガチャ』。子供の頃お使いについて行っては、ついねだってしまいました。そんな『ガチャガチャ』が、日本にお目見えして、50年になるそうです。不動の人気があるようで、スーパーや商店街の一角に10台位並べて『ガチャランド』などと名付けられているのを見かけます。今は、200円、500円とのことですし、欲しいものがあるとも思えませんが、『何が出てくるかな?』というわくわく感は味わってみたい気がします。(漠)

■ 関連リンク

- [メールマガジンバックナンバー](#)
- [メールマガジン登録](#)
- [メールマガジン解除](#)



◆編集責任者 事務局長 高橋 満

■東京都中央区新川 1-4-1

■TEL 03-3297-5601 ■FAX 03-3297-5783

■URL <http://www.vec.gr.jp> ■E-MAIL info@vec.gr.jp